

最初にお読みください

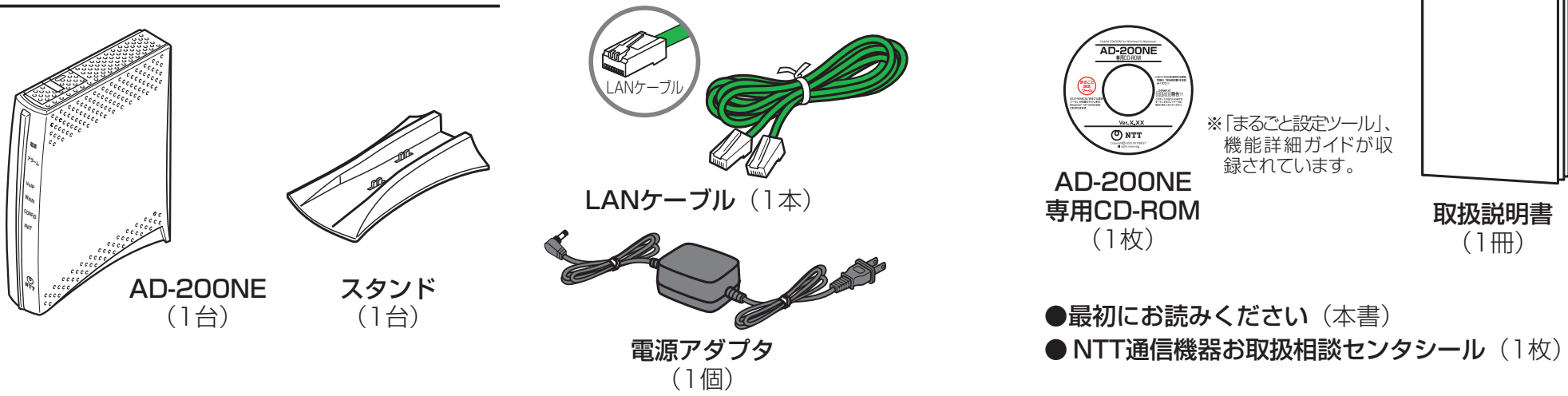
ひかり電話対応機器 AD-200NE設定ガイド

お願い

●本ガイドに記載した機器の接続は、当社よりお知らせしたひかり電話の開通日以降に実施してください。

必要なものを確認する

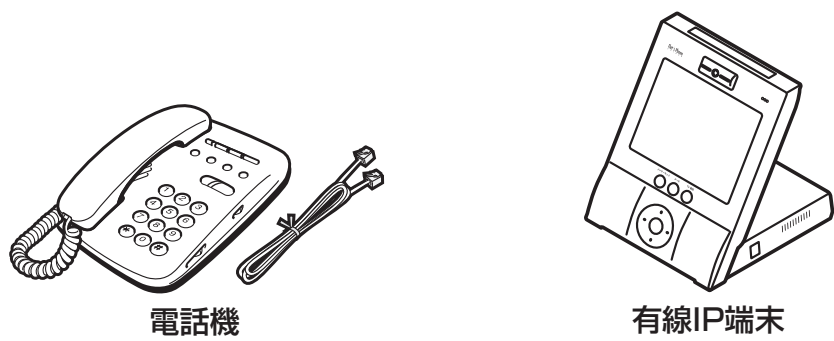
セットに含まれているもの



- 最初にお読みください (本書)
- NTT通信機器お取扱相談センターシール (1枚)

お客様にご用意いただくもの

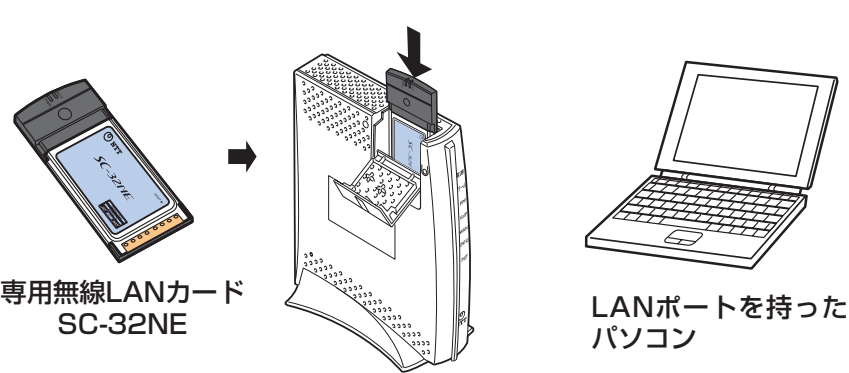
STEP1 ひかり電話のご利用に必要なもの



※ホームテレホンの電話機やISDN対応電話機などは接続できません。
※電話機コードもご準備ください。

- 開通のご案内
- 加入者網終端装置 (CTU) など当社が設置した機器

STEP2 ひかり電話に対応した無線IP端末の設定に必要なもの

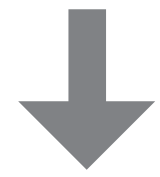


※本商品の側面の拡張カードスロットに装着して使用します。

セットアップの流れ

STEP1

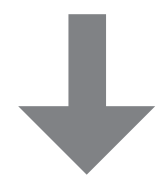
電話をかけたり受けたりできるようにします。



STEP2

ひかり電話に対応した無線IP端末をご利用できるようにします。

- ・Windows® XP/2000をご利用の場合は、「まるごと設定ツール」で設定を行ってください。(→STEP2参照)
- ・Windows® XP/2000以外のOSやMacintoshをご利用の場合は、取扱説明書(4章)を参照し、Webブラウザの設定画面から本商品の設定を行ってください。



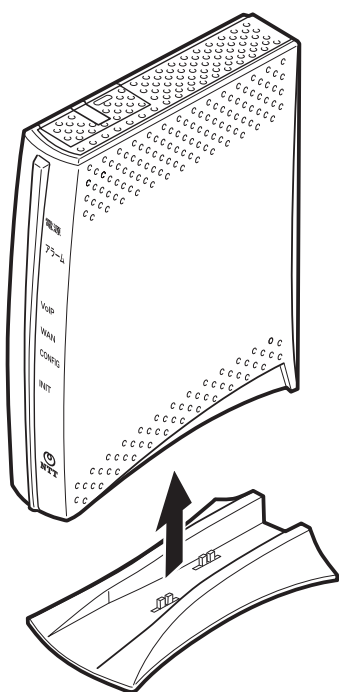
STEP3

その他のサービスをご利用できるようにします。

- ・ひかり電話で複数チャンネルや追加番号などいろいろな機能を使いたい(→取扱説明書(3章)参照)
- ・バージョンアップをしたい(→取扱説明書(5章)参照)
- ※上記以外の機能をお使いになる場合は「機能詳細ガイド」を参照してください。

STEP1. 電話をかけたり受けたりできるようにする

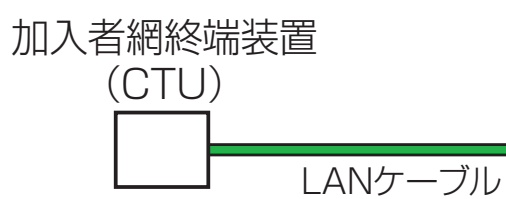
1 縦置きスタンドを取り付ける



2 加入者網終端装置 (CTU) の再起動が必要ないことを確認する

確認方法は最新の「加入者網終端装置 (CTU) ガイドブック」を参照してください。

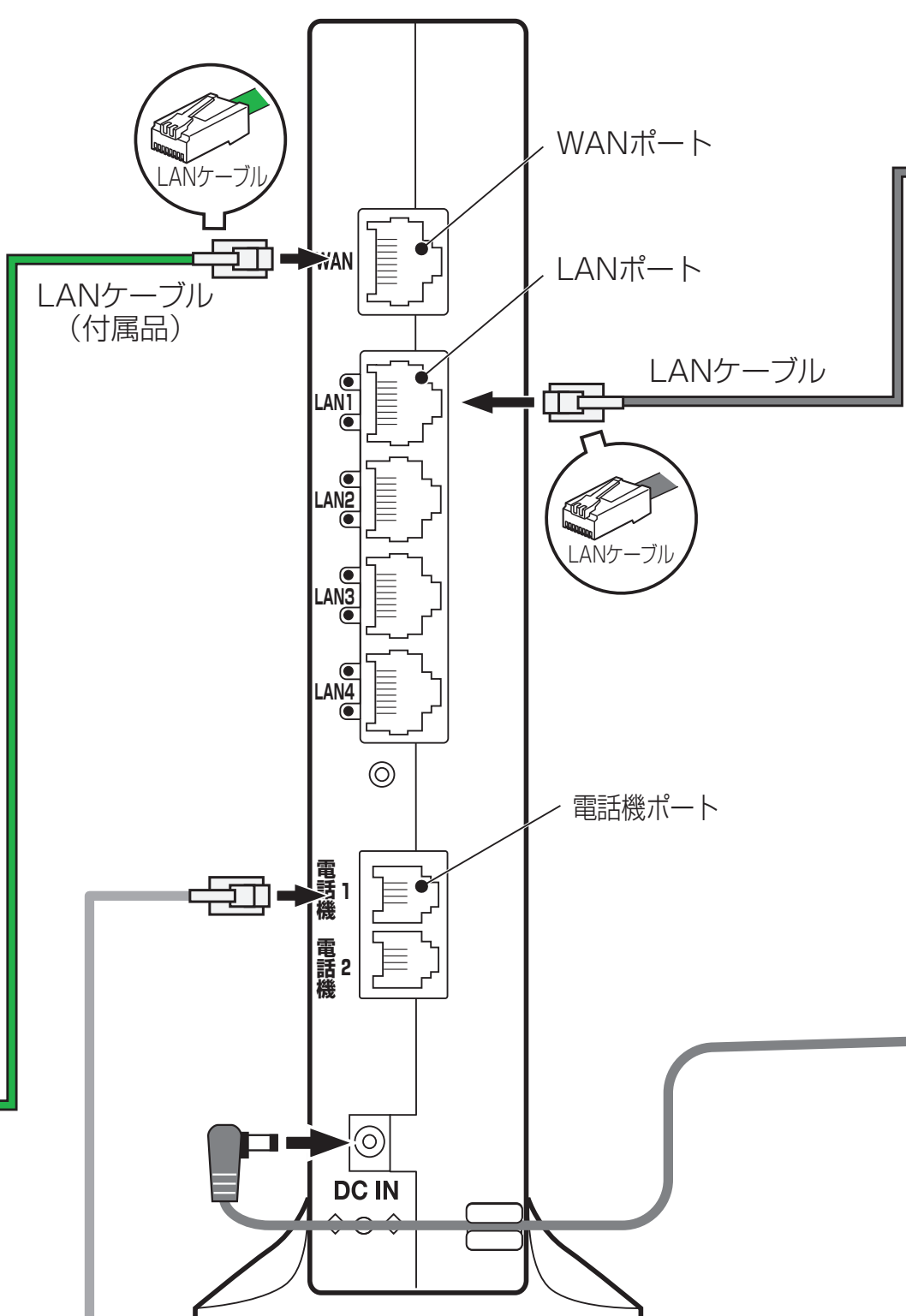
3 WANポートと加入者網終端装置 (CTU) を接続する



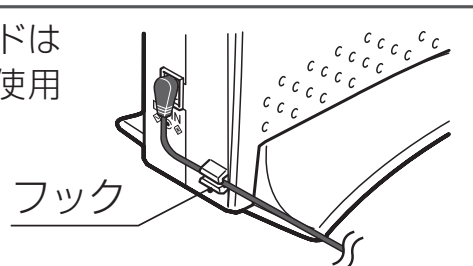
4 電話機を接続する



<本商品の背面>

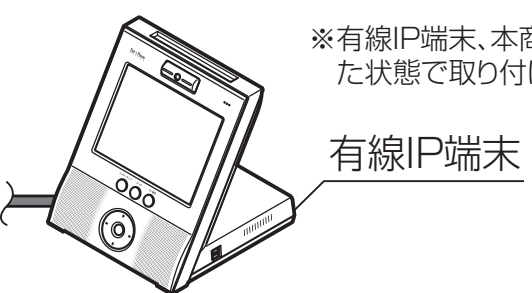


接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。



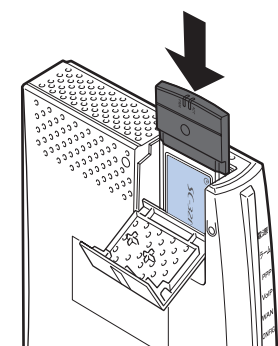
5 LANポートと有線IP端末を接続する (有線IP端末をご利用の場合)

※有線IP端末、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。



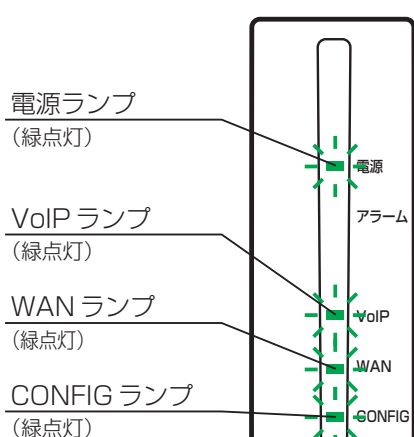
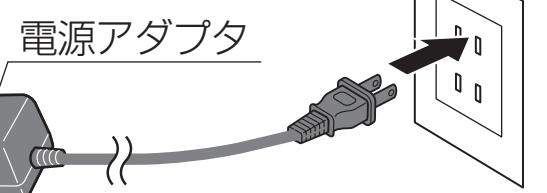
6 無線LANカードを取り付ける (ひかり電話に対応した無線IP端末をご利用の場合)

本商品側面の拡張カードスロットカバーを開け、SC-32NEを奥まで確実に装着します。
SC-32NEを装着する際は必ず電源を切った状態で取り付けてください。



7 電源アダプタを接続する

付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。



ひかり電話の自動設定が正しく完了すると左図のようにランプが点灯します。VoIPランプが緑点灯していることを確認してから電話機のハンドセットを取り上げて、「ツー」という音が聞こえることを確認してください。
聞こえれば、この時点からひかり電話を使用することができます。

<本商品の前面>

引き続きひかり電話に対応した無線IP端末の設定を行う場合は本商品にパソコンを接続し、裏面へ進んでください。

STEP2. ひかり電話に対応した無線IP端末を利用するための設定方法(無線LANの設定をする(本体のみ))

ここでは、本商品に付属の「AD-200NE専用CD-ROM」内の「まるごと設定ツール」を使用して設定する方法を説明します。「まるごと設定ツール」は、本商品とひかり電話に対応した無線IP端末の設定を行うツールです。
 ※Webブラウザ(Internet Explorerなど)を使って本商品の設定をすることもできます。「まるごと設定ツール」を使わずに設定する場合は、冊子の取扱説明書をご覧ください。
 設定をはじめる前に、本商品とパソコンをLANケーブルで接続してください。途中で設定を中止したい場合は、各画面の「終了」をクリックしてください。
 ※インターネットの接続や、NTT西日本が提供する各種アプリケーションサービスを利用する場合は、加入者網終端装置(CTU)にパソコンを接続します。

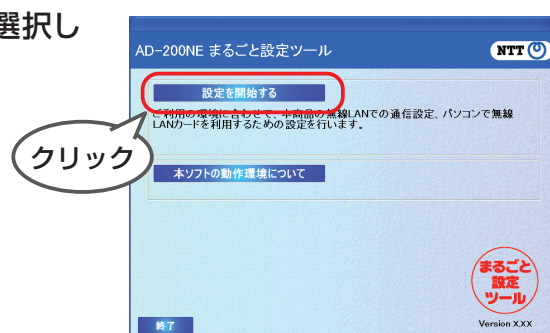
- AD-200NE専用CD-ROM(まるごと設定ツール)の動作環境
- OS : Windows® XP/2000
 - Webブラウザ : Internet Explorer 6.0 SP1以降
 - ハードディスクの空き容量 : 30MB以上を推奨
 - Windows®の推奨環境以上のパーソナルコンピュータ
 - メモリ : 64MB以上
 - 画面 : 800×600ピクセル以上の領域指定

- ファイアウォールなど、すべてのソフトウェアの終了
 本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトウェアは終了させてください。動作させたままでは本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。本商品の設定が終了したら、いったん終了させたファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトウェアを元に戻してください。
 ※OSがWindows®の場合、インターネットオプションの「LANの設定」でプロキシサーバを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。
- Windows® XP/2000で使用する際の注意事項
 「まるごと設定ツール」をWindows® XP/2000でインストールまたは使用する場合は、管理者権限を持つユーザー(Administratorなど)でログインしてください。

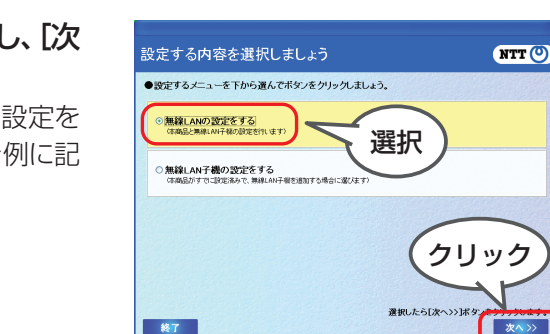
※「まるごと設定ツール」はインストール時に2つ以上のLANボード(無線LANまたはLANカード)が装着されたパソコンの設定はサポートしていません。
 ※本商品に設定を行うと本商品が再起動します。ひかり電話使用中、および使用後一定時間は、「まるごと設定ツール」から本商品を再起動できません。ひかり電話を使用していない状態で本商品の設定を行ってください。
 ※本商品のバージョンアップが行われている場合や、本商品の再起動を行っている場合は、本商品に設定できません。

1 パソコンの電源を入れ、AD-200NE専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
 ▶しばらくすると、「AD-200NEまるごと設定ツール」のインストール画面が表示されます。
 ※ソフトウェア使用許諾契約書が表示されたら、内容をお読みのうえ、内容に同意する場合は「次へ」をクリックし、インストールを続けてください。

2 「設定を開始する」を選択します。



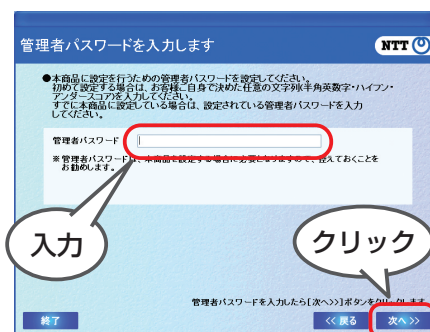
3 設定するメニューを選択し、「次へ」をクリックします。
 ※ここでは、「無線LANの設定をする」を選択した場合を例に記載します。



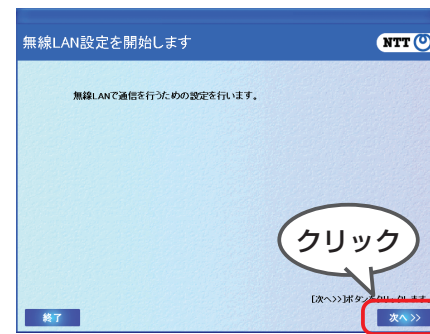
4 接続を確認し、「次へ」をクリックします。
 ※本商品に無線LANカード(SC-32NE)を装着する場合は、いったん本商品の電源を切ってから装着し、電源を入れ直してください。



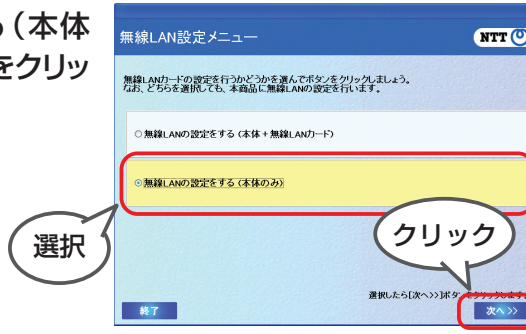
5 「管理者パスワードを入力します」の画面が表示されるので、「管理者パスワード」を入力し、「次へ」をクリックします。



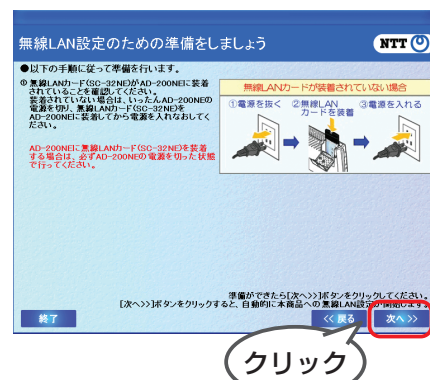
6 「無線LAN設定を開始します」の画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。



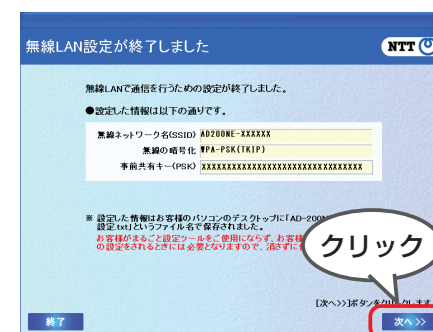
7 「無線LANの設定をする(本体のみ)」を選択し、「次へ」をクリックします。



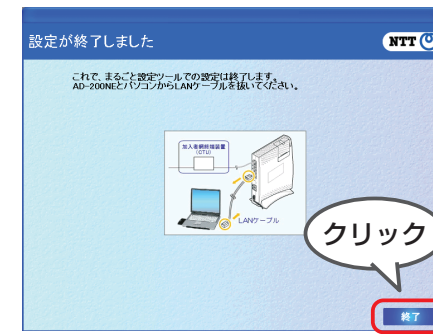
8 「無線LAN設定のための準備をしましょう」の画面が表示されるので、内容を確認し、「次へ」をクリックします。
 ※本商品に無線LANカード(SC-32NE)を装着する場合は、いったん本商品の電源を切ってから装着し、電源を入れ直してください。



9 「無線LAN設定が終了しました」の画面に無線LAN設定で設定した情報が表示されるので、内容を確認したあと、「次へ」をクリックします。



10 「設定が終了しました」の画面が表示されるので、「終了」をクリックして、「まるごと設定ツール」を終了します。



以上で、AD-200NEの設定は終了です。
 ひかり電話に対応した無線IP端末をご利用いただくには、別途ひかり電話に対応した無線IP端末の設定が必要です。詳しくは、ひかり電話に対応した無線IP端末の取扱説明書をご覧ください。

無線LANのセキュリティについて

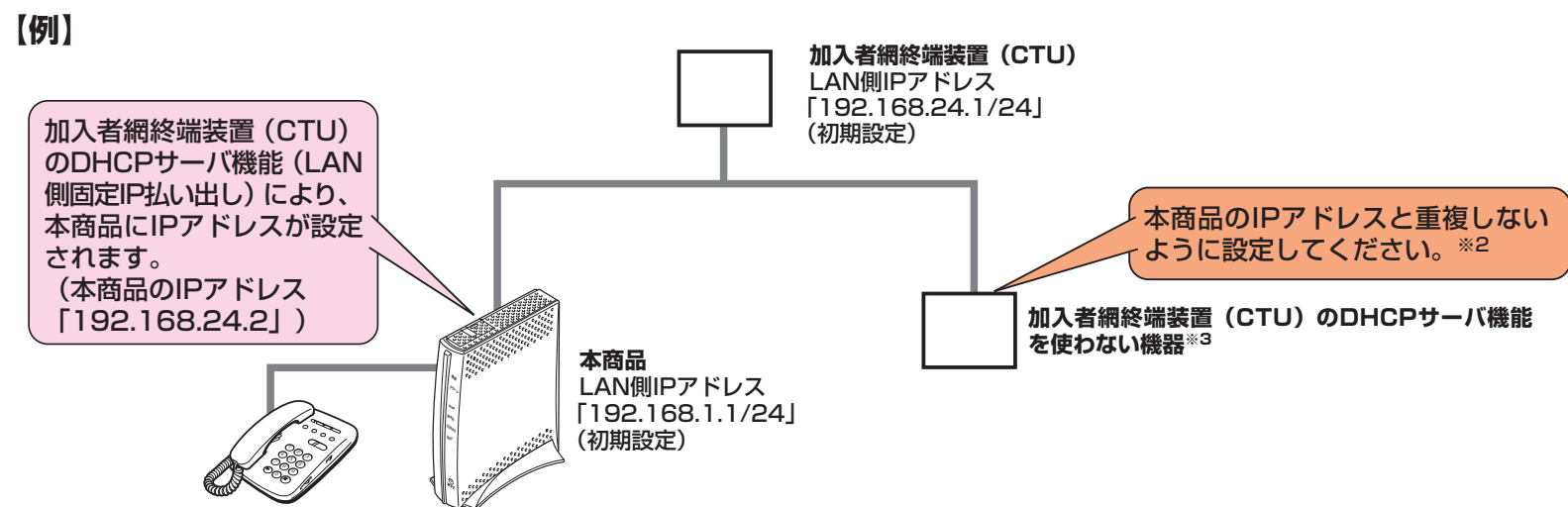
セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られたり、不正に侵入される恐れがありますので、本商品のセキュリティに関する設定を行ってからご使用ください。
 本商品を「まるごと設定ツール」で設定することにより、無線LANのセキュリティ保護のための暗号化としてWPA-PSK(TKIP)が設定され、さらに無線ネットワーク名(SSID)が隠蔽されます。

加入者網終端装置(CTU)のDHCPサーバ機能をご利用にならない機器を接続する場合のご注意

●本商品のIPアドレス
 本商品には、加入者網終端装置(CTU)のDHCPサーバ機能(LAN側固定IP払い出し)により、1つのIPアドレスが設定されます。このIPアドレスは、加入者網終端装置(CTU)が払い出し可能なIPアドレス範囲のうち※1 最若番のIPアドレスとなります。(加入者網終端装置(CTU)が初期設定の場合は、「192.168.24.2」)
 ※1 ネットワークアドレス「192.168.24.0」、加入者網終端装置(CTU)のLAN側IPアドレス「192.168.24.1」、ブロードキャストアドレス「192.168.24.255」、加入者網終端装置(CTU)による動的なDHCP払い出しIPアドレスの範囲「192.168.24.51~192.168.24.100」を除く。(加入者網終端装置(CTU)が初期設定の場合)

本商品に設定されているIPアドレスは、加入者網終端装置(CTU)の設定画面から参照・変更ができます。加入者網終端装置(CTU)の設定画面で、「詳細設定」→「DHCPサーバ機能設定」を選択してください。「DHCPサーバ機能設定(LAN側固定IP払い出し)」の備考欄に、「ひかり電話」と記入されている欄のIPアドレスが、本商品に設定されたIPアドレスになります。(詳しくは、「加入者網終端装置(CTU)ガイドブック」をご参照ください。)

〈〈注意事項〉〉
 加入者網終端装置(CTU)のDHCPサーバ機能を使用しない機器(ブロードバンドルータや無線LANアクセスポイントなど)を加入者網終端装置(CTU)のLANポートへ接続する場合、その機器に設定するIPアドレスと、本商品に設定されるIPアドレスが重複しないように設定してください。IPアドレスが重複すると、正しくご利用いただけません。



※2 加入者網終端装置(CTU)を初期設定でお使いの場合、「192.168.24.3」以降(DHCP払い出しIPアドレスを除く)のIPアドレスをお使いいただくことをお勧めします。
 ※3 ブロードバンドルータ、無線LANアクセスポイントなど

加入者網終端装置(CTU)のLAN側IPアドレス設定について

加入者網終端装置(CTU)のLAN側IPアドレス/マスク長は初期設定で「192.168.24.1/24」、本商品のLAN側IPアドレス/マスク長は、初期設定で「192.168.1.1/24」(上図参照)となっています。これらのIPアドレスのアドレス空間が重なるような設定変更(例えば加入者網終端装置(CTU)のIPアドレスを192.168.1.x/24※4に変更するなど)を行うと本商品を正しくご利用いただけません。※5
 ※4 x=1~254
 ※5 一旦アドレス空間が重なる設定を行った後に再度正しく(重ならないように)設定変更する際は、加入者網終端装置(CTU)と本商品の再起動(電源OFF/ON)が必要となりますのでご注意ください。

●お困りのときには

- 1 ひかり電話が使えない
 - ・VoIPランプが緑点灯していることを確認してください。
 - ・しばらく待ってもVoIPランプが緑点灯していない場合は、アラームランプとINITランプが同時に赤点灯していないことを確認して、再度、電源を入れ直してください。
 - ・本商品を接続した電話機にACR機能・LCR機能または0036、0039等付与機能が設定されていないことを確認してください。
 - ・ひかり電話の非対応電話機(i・トロンビーやG4FAX等のISDN対応電話機)でないことを確認してください。
 - 2 無線LAN通信ができない
 - ・本商品側面の拡張カードスロットにSC-32NEが正しく装着されているか確認してください。
- それでも解決しない場合、または①、②以外の症状の場合は、取扱説明書(6章)を参照して対処を行ってください。

お問い合わせ先

- 本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ
 お問い合わせ先 : ☎0120-109217 (9:00~21:00)
 ※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用の場合
 東海、北陸、近畿、中国、四国地区
 06-6341-5411 (通話料金がかかります)
 九州地区
 092-720-4862 (通話料金がかかります)
- 故障に関するお問い合わせ
 お問い合わせ先 : ☎0120-248995 (24時間 年中無休)
- 当社ホームページ
 [NTT西日本]
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。